

器械器具 02 医療用照明器
一般医療機器 一般的名称: 汎用光源 (JMDN コード 32037000)

LED光源

【警告】

- ・本製品の発光部分および、接続したファイバーの光を直視しないこと。[目を傷める原因となることがある。]

【禁忌・禁止】

- ・本製品は防爆型ではないので機器の付近で可燃性及び爆発性の気体を使用しないこと。高酸素濃度雰囲気では使用しないこと。[火災の原因となることがある。]

【形状・構造及び原理等】

1. 構成

本製品は以下のものから構成される。
本体、ファイバー受口(オリンパス用)、電源コード

オプション : ファイバー受口(マチダ用、ペンタックス用)

2. 外観写真



3. 作動・動作原理

医療用保護接地付きコンセント等から交流 100V 50/60Hz を供給し、LED を点灯させる。光量調整はポリウムにて LED 駆動電圧を変化させて行なう。電源 ON/OFF は前面のロックスイッチにて行なう。

【使用目的又は効果】

光ファイバー等を使用する顕微鏡及び額帯鏡などを接続し、光を供給するためにもちいる。

【使用方法等】

1. 使用前の準備

- ①排熱を行う装置のため、通気孔を塞がず、通気スペースを確保できる安定のよい水平な場所に設置してください。
- ②電源コードプラグを医療用保護接地付きコンセントに差し込んでください。
- ③ファイバー受口にファイバーケーブルを差し込んでください。

2. 操作方法

- ①光量調整ポリウム(LIGHT CONTROL)が0であることを確認し、電源スイッチを入れてください。
- ②光量調整ポリウムで任意の明るさに調整し、使用してください。
- ③使用後は光量調整ポリウムを0に戻し、電源スイッチ切り電源コードを抜いてください。

【使用上の注意】

- ・本製品は高温になりますので長時間の点灯中及び点灯直後にファイバー受口取付口の付近、及び本体開口部を触らないこと。
- ・本製品は高温になりますので持ち運びの際は十分に冷えてから行うこと。
- ・濡れた手での使用や、水が滴下したり吹き付けられたりする環境下では使用しないこと。
- ・使用前には機器の外観に異常が無いことを確認すること。また使用中に万一、煙が出たり変な臭いをするなどの異常が生じた時は電源スイッチを切り、速やかに電源コードを抜くこと。それから、当社または当社が指定する

販売会社にご連絡ください。

- ・安全のため、分解、改造などを行わないこと。
- ・本製品を廃棄する際は各都道府県の条例に従って処分していただくか、当社までご相談ください。

【保管方法及び有効期間等】

環境条件(使用、輸送及び保管時)			
周 囲 温 度	10℃ — 40℃		
相 対 湿 度	30% — 75% (結露なきこと)		
気 圧	800hPa — 1060hPa		

- ・水がかからず、直射日光が照射しない場所に保管すること。
- ・また気圧、温度、湿度は指定された環境条件を満たす場所に保管すること。
- ・保管・運搬時は振動、衝撃などを与えないよう安定状態に注意すること。
- ・化学薬品類の保管場所及び近接場所や腐食性ガスの発生するおそれのある場所、ホコリの多い場所に保管しないこと。

耐用期間

6 年 [自己認証(当社データ)による]

【保守・点検に係る事項】

1. 使用後のお手入れ

- ・本製品が汚れた時は水でぬらした布を固く絞って拭き取ってください。汚れがひどい場合は家庭用中性洗剤を含ませた布で拭き、その後、水でぬらした布を固く絞って洗剤をふき取ってください。洗剤が残っているとシミ等の原因になります。塗装面に悪影響を及ぼしますのでシンナー、ベンジン等の有機溶剤は絶対に使用しないでください。
- ・本体に体液、血液等が付着した場合は速やかに除去し、薬液によるふき取り等の適切な感染予防措置を行ってください。

2. 点検

機器は必ず使用前点検を行ってください。

- ・電源を入れ、光量調整ポリウムをまわし、正常に点灯することを確認してください。
- ・通気口にホコリ、ごみ等が付着していないことを確認してください。
- ・使用する額帯ファイバー、ファイバースコープ等の差し込み形状に合ったファイバー受口が取り付けられていることを確認してください。
- ・故障した場合は分解修理せず、当社社または当社指定の販売会社までご連絡ください。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者

製造業者

ENTFirst 第一医科株式会社

東京都文京区本郷2-27-16

TEL 03-3814-0111

FAX 03-3814-0135